

日本イギリス児童文学学会 第 48 回研究大会プログラム

12月1日(土)

10:00 – 12:20 理事会 教室 C (芳情館 5F)

12:20 受付開始

12:50 開会の言葉 教室 G (芳情館 5F)

13:00 – 14:30 研究発表

研究発表 1 教室 A (芳情館 5F) 司会：土居 安子

a. 13:00-13:30 木下 律子

Harry Potter and the Deathly Hallows(2007)における死者の魂との対話——キリスト教から東洋的死
生観への展開——

b. 13:30-14:00 香川 由紀子

ルーシー・ボストンの手仕事と文学

c. 14:00-14:30 磯部 理美

梨木香歩の初期作品にみられるイギリス児童文学の影響

研究発表 2 教室 B (芳情館 5F) 司会：谷口 秀子

a. 13:00-13:30 平手 葉子

「シンデレラ」の歴史と絵本化——約束と幸せの行方——

b. 13:30-14:00 熊谷 由里子

ザリンジャーの少女観——マティ、エズメ、フィービーの分析から——

c. 14:00-14:30 中島 菜穂

ヤングアダルト作品にみる多様性——性の多様性が伝えるメッセージ——

14:45 – 16:55 シンポジウム I 教室 G (芳情館 5F)

「Religious Tract Society とイギリス児童文学」

パネリスト (発表順)：指 昭博 (神戸市立外国語大学・英国史)、藤井 佳子(兼コーディネーター)、
西村 醇子、多田 昌美

17:10 – 19:00 懇親会 大学生協食堂 (高智館 B1)

*ケルトの笛演奏家 hatao 氏のミニコンサート

12月2日(日)

9:30 受付開始

10:00 – 11:30 研究発表

研究発表 3 教室 G (芳情館 5F) 司会：川端 有子

a. 10:00-10:30 清水 友理

児童文学における子どもの経済活動——*Ballet Shoes* (1936)を例に——

b. 10:30-11:00 牟田 有紀子

世紀転換期イギリス少女雑誌における読者の形成

c. 11:00-11:30 三宅 興子

児童向伝記物語の歴史——フローレンス・ナイチンゲールの場合——

研究発表 4 教室 A (芳情館 5F) 司会：戸田山 みどり

a. 10:00-10:30 水間 千恵

日本にやってきた女性サバイバー —— *Island of the Blue Dolphins* の受容——

b. 10:30-11:00 大藪 加奈

インターネットを媒体とした児童文学の受容——アーミッシュ児童文学の場合——

11:35 – 13:40 昼食、支部会、総会 (芳情館 5F)

11:35-12:05 昼食(各自) 教室 A, B, C

12:05-12:35 支部会 東日本支部：教室 A、西日本支部：教室 B、中部支部：教室 C

12:40-13:40 総会：教室 G

13:50 – 16:00 シンポジウム II 教室 G (芳情館 5F)

『『若草物語』—150年目の再検討』

パネリスト(五十音順)：本岡 亜沙子 (広島経済大学・アメリカ文学)、森 有礼、横川 寿美子(兼コーディネーター)、
吉田 純子

16:05 閉会の言葉・諸連絡 教室 G (芳情館 5F)

※使用教室については未確定のところがあるため、当日教室番号の入った正式なご案内を配布いたします。